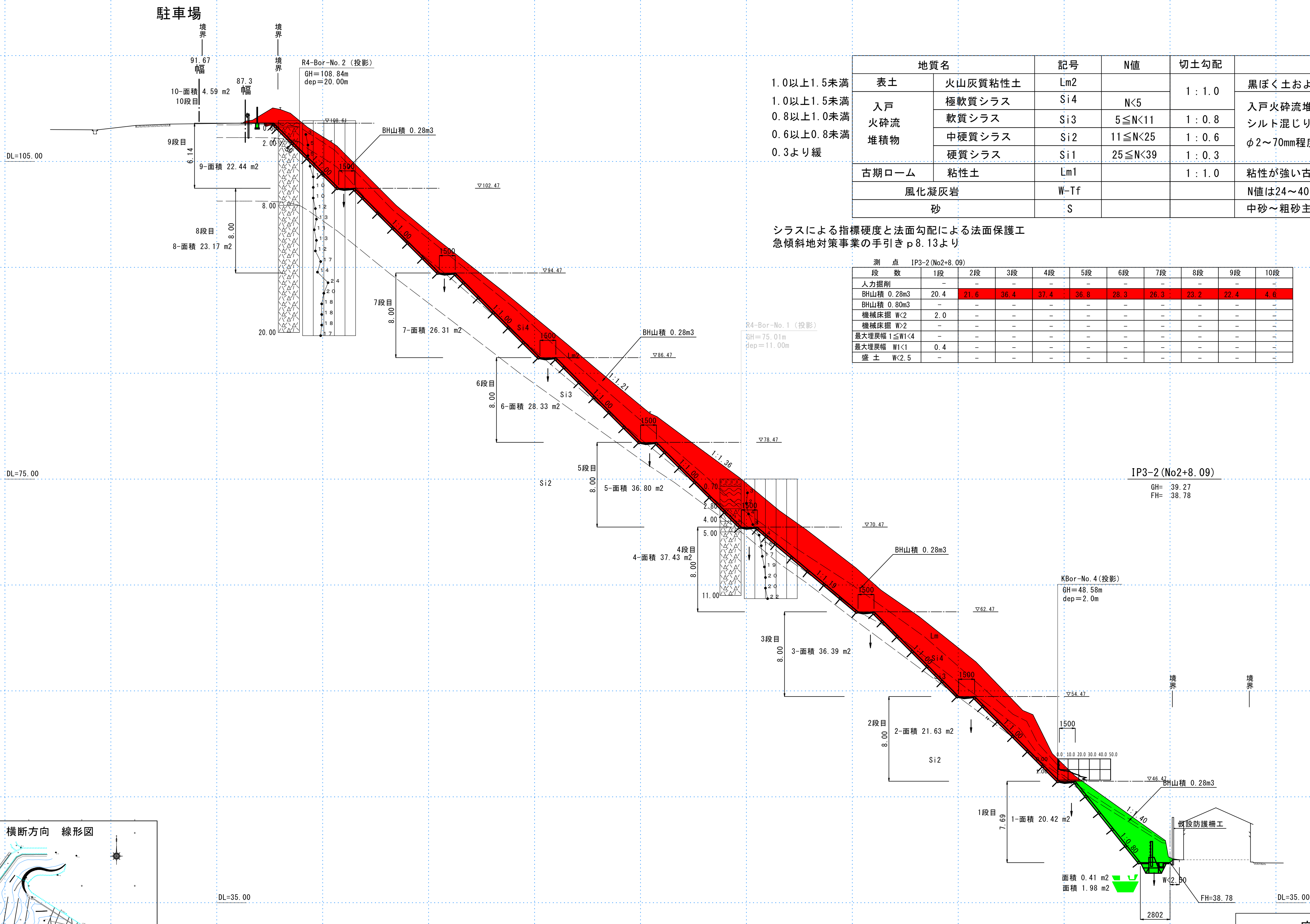


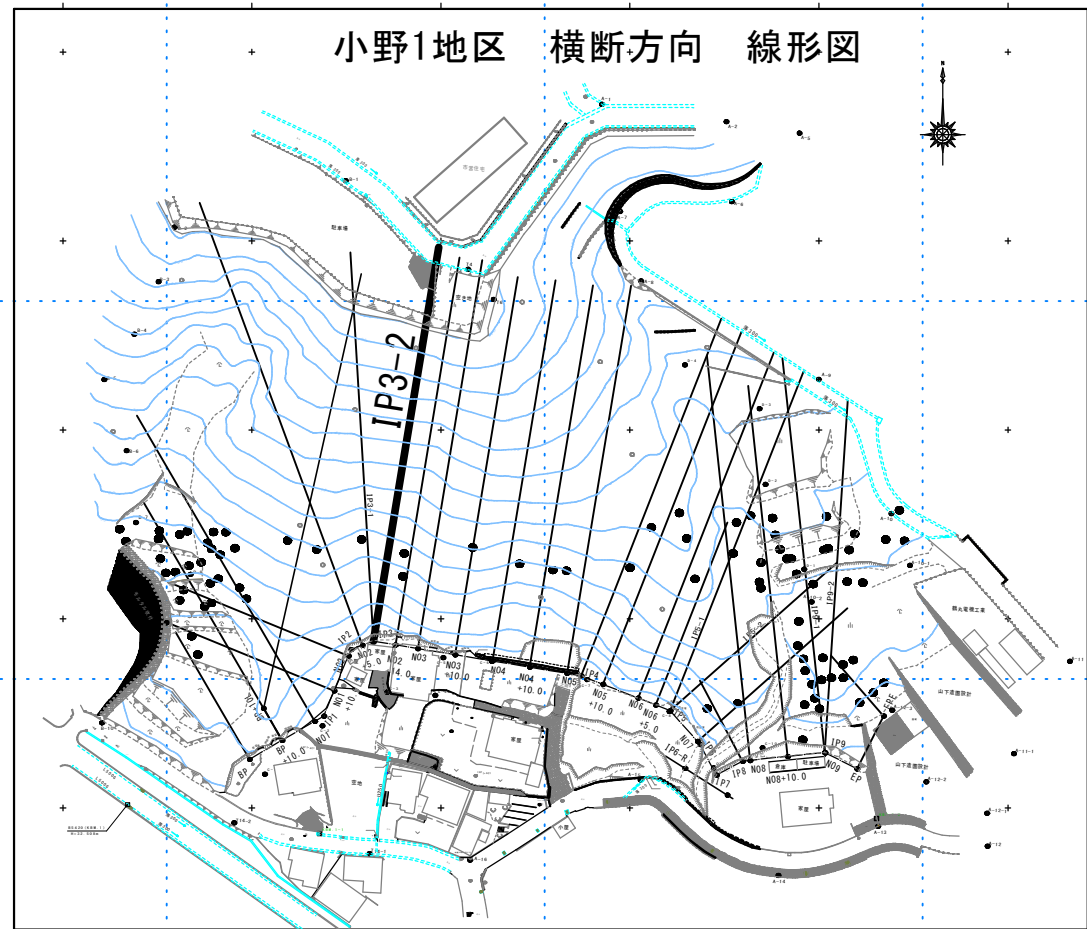
小野 1地区 横 断 図 (5 / 17) S=1:200



地質名		記号	N値	切土勾配	記事
入戸火砕流堆積物	火山灰質粘性土	Lm2	N<5	1 : 1.0	黒ぼく土およびシラス起源のローム
	極軟質シラス	Si4			入戸火砕流堆積物の非溶結部
	軟質シラス	Si3	5 ≤ N < 11	1 : 0.8	シルト混じり砂状を呈する
	中硬質シラス	Si2	11 ≤ N < 25	1 : 0.6	φ2~70mm程度の礫、軽石が混入する
古期ローム	硬質シラス	Si1	25 ≤ N < 39	1 : 0.3	
	粘性土	Lm1		1 : 1.0	粘性が強い古土壌
風化凝灰岩		W-Tf			N値は24~40を示す
砂		S			中砂~粗砂主体である

シラスによる指標硬度と法面勾配による法面保護工
急傾斜地対策事業の手引きp8.13より

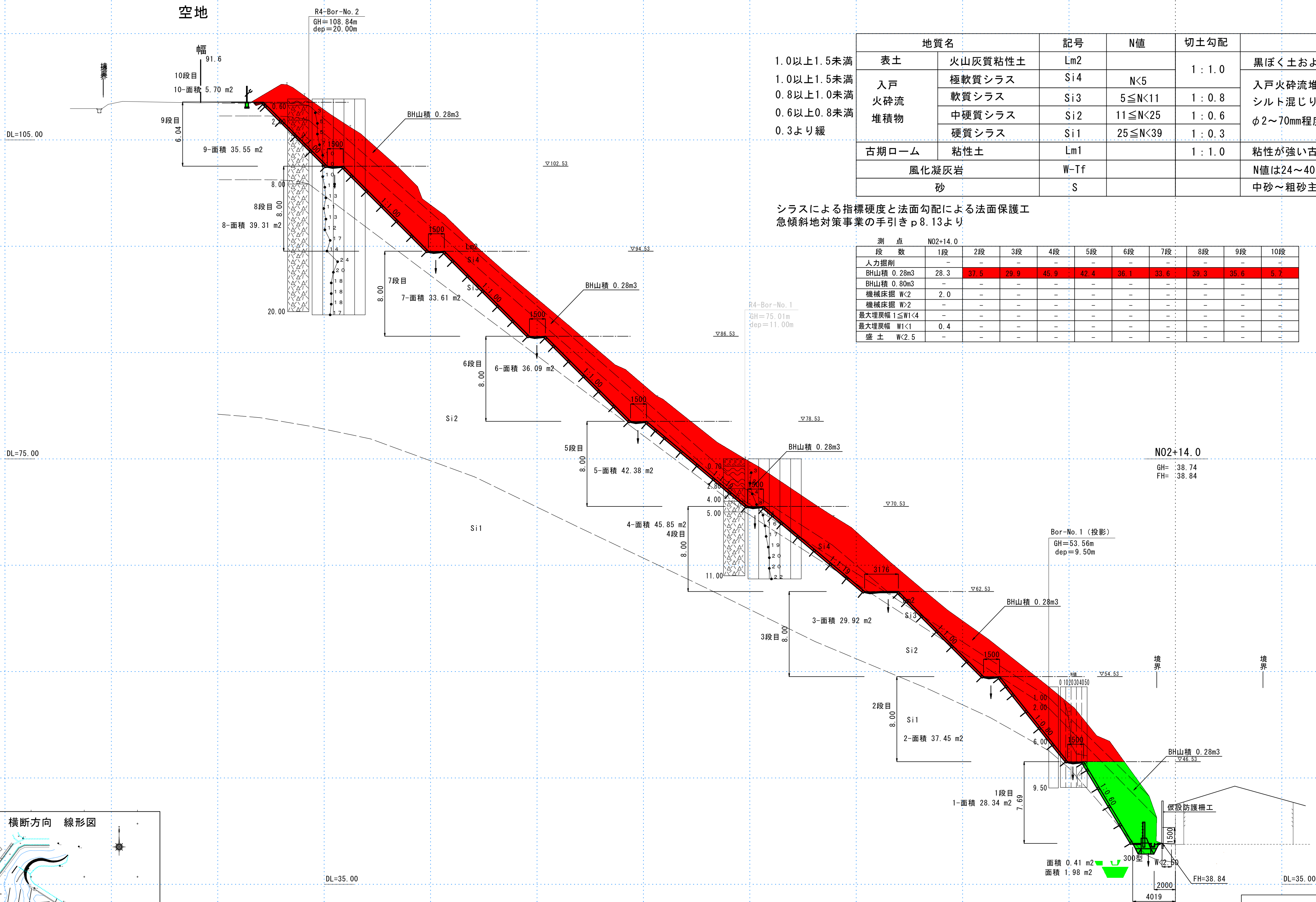
測 点	IP3-2 (No2+8.09)									
段 数	1段	2段	3段	4段	5段	6段	7段	8段	9段	10段
人力掘削	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
BH山積 0.28m3	20.4	21.6	36.4	37.4	36.8	28.3	26.3	23.2	22.4	4.6
BH山積 0.80m3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
機械床掘 W<2	2.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-
機械床掘 W>2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
最大埋戻幅 1 ≤ W < 4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
最大埋戻幅 W < 1	0.4	-	-	-	-	-	-	-	-	-
盛 土 W < 2.5	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-



実施設計図

鹿 児 島 県	
工 事 名	令和8年度 大規模特定砂防等(急傾斜)工事(小野町1地区R0-1工区)
急傾斜名	小野 1地区
工事箇所	鹿児島 市 小野 町
図面種類	横 断 図 (5 - 17)
縮 尺	S=1:200
図面番号	全 18 葉 第 4 号

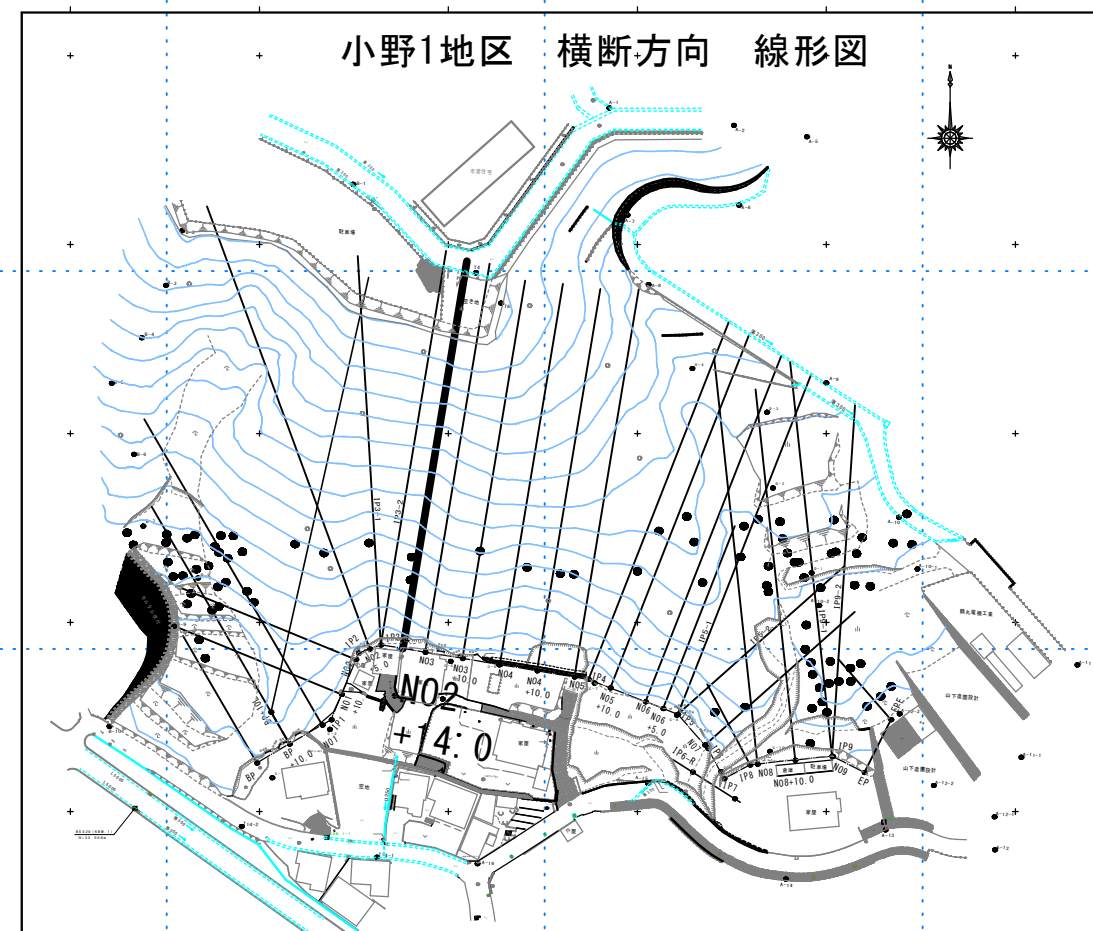
小野 1地区 横 断 図（6 /17） S=1:200



地質名		記号	N値	切土勾配	記事
表土	火山灰質粘性土	Lm2		1 : 1.0	黒ぼく土およびシラス起源のローム
入戸 火砕流 堆積物	極軟質シラス	Si4	N<5		入戸火砕流堆積物の非溶結部
	軟質シラス	Si3	5≤N<11	1 : 0.8	シルト混じり砂状を呈する
	中硬質シラス	Si2	11≤N<25	1 : 0.6	φ2～70mm程度の礫、軽石が混入する
	硬質シラス	Si1	25≤N<39	1 : 0.3	
古期ローム	粘性土	Lm1		1 : 1.0	粘性が強い古土壌
風化凝灰岩		W-Tf			N値は24～40を示す
砂		S			中砂～粗砂主体である

シラスによる指標硬度と法面勾配による法面保護工
急傾斜地対策事業の手引きp8.13より

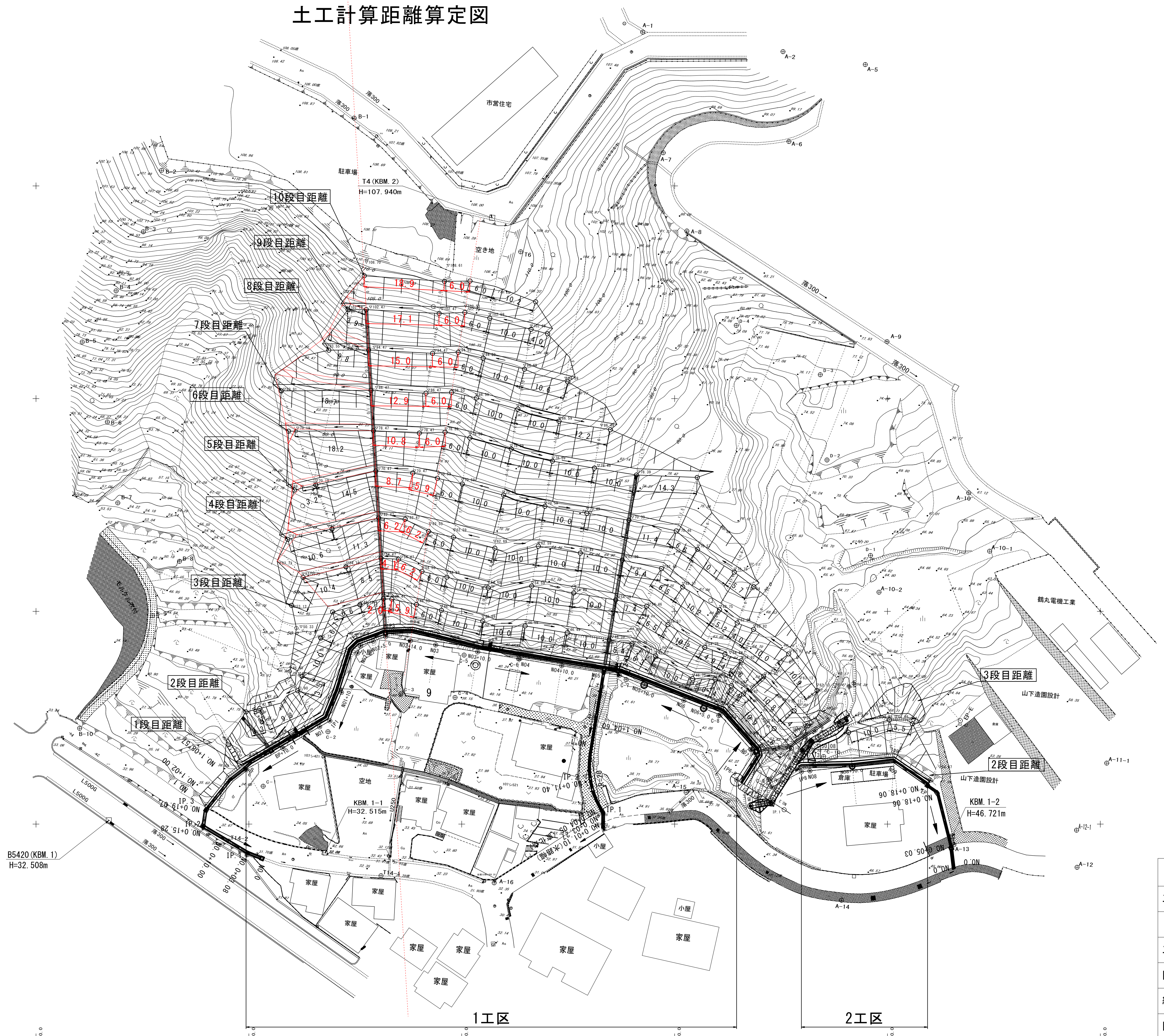
測 点	N02+14.0	1段	2段	3段	4段	5段	6段	7段	8段	9段	10段
人力掘削	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
BH山積 0.28m3	28.3	37.5	29.9	45.9	42.4	36.1	33.6	39.3	35.6	5.7	-
BH山積 0.80m3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
機械床掘 W<2	2.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
機械床掘 W>2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
最大埋戻幅 1≤W1<4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
最大埋戻幅 W1<1	0.4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
盛 土 W<2.5	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-



実施設計図

鹿 児 島 県	
工 事 名	令和8年度 大規模特定砂防等(急傾斜)工事(小野町1地区R0-1工区)
急傾斜名	小野 1地区
工事箇所	鹿児島 市 小野 町
図面種類	横 断 図（ 6 - 17 ）
縮 尺	S=1:200
図面番号	全 18 葉 第 5 号

急傾斜地崩壊対策事業（小野町1地区） 平面図 S=1:500
土工計算距離算定図



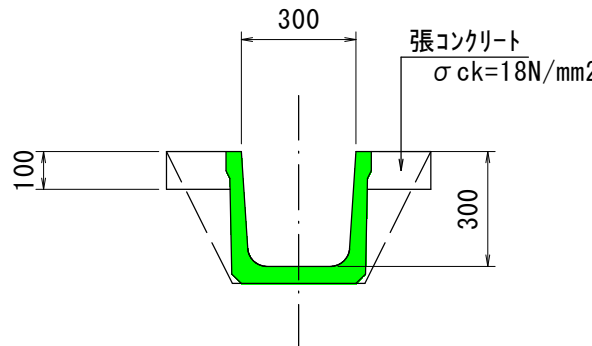
実施設計図

鹿 児 島 県	
工 事 名	令和8年度 大規模特定砂防等(急傾斜)工事(小野町1地区R0-1工区)
急傾斜名	小野町1地区
工事箇所	鹿児島市 小野町 地内
図面種類	土工計算距離算定図
縮 尺	S=1:500
図面番号	全 18 葉 第 6 号

排水路工構造図

水路用側溝 S=1:20

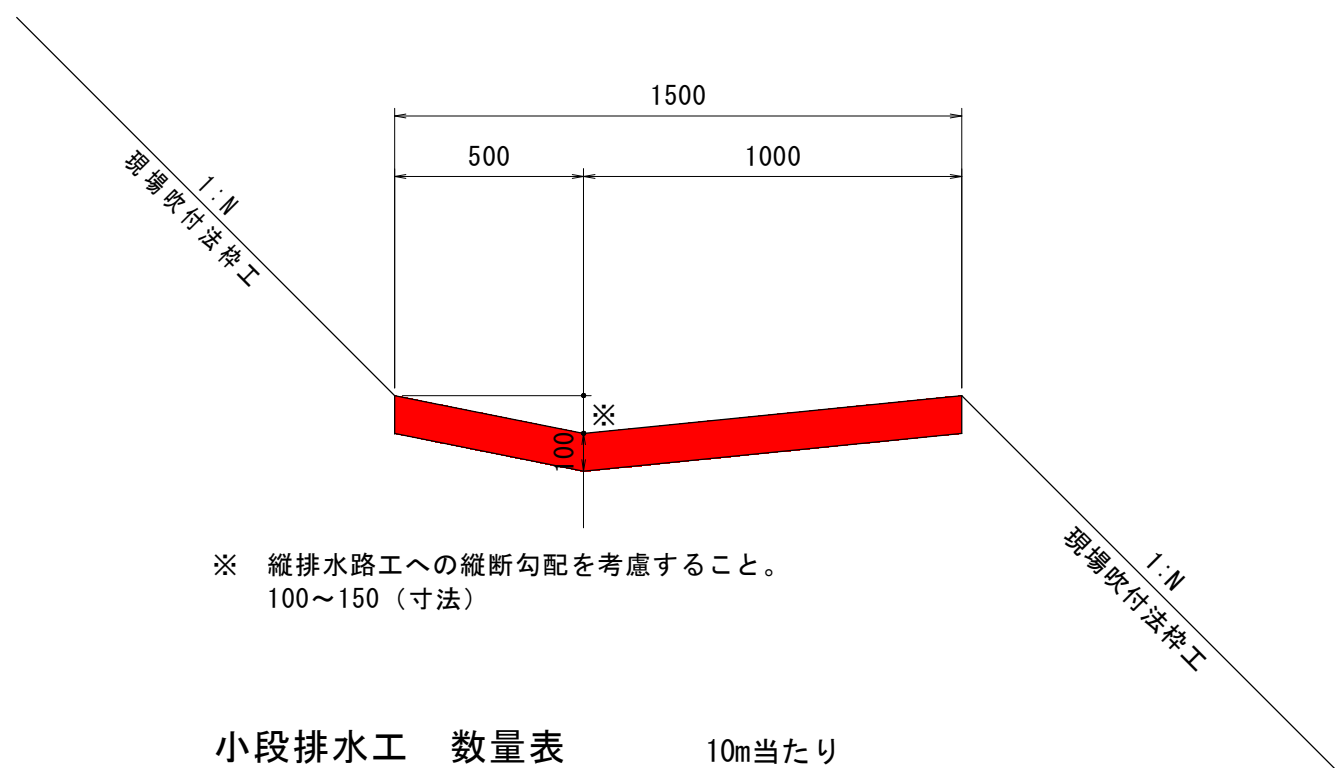
(300×300)



水路用側溝 (300×300) 数量表 10m当たり			
種 別	規 格	数 量	単 位
側溝 (KW)	300×300	10.00	個

10m当り数量
(L=1000) 10.00÷1.000 = 10.0個
(L=2000) 10.00÷2.000 = 5.0個

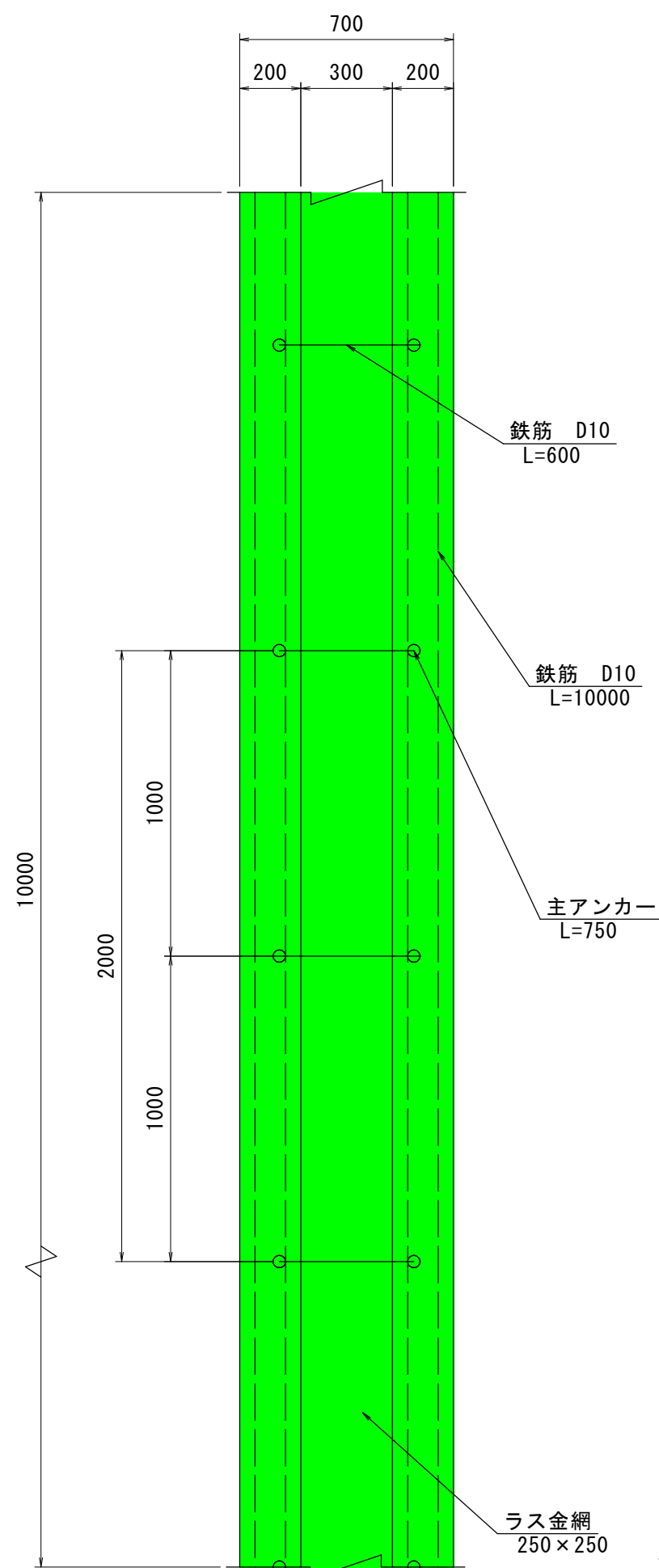
小段排水工 S=1:20



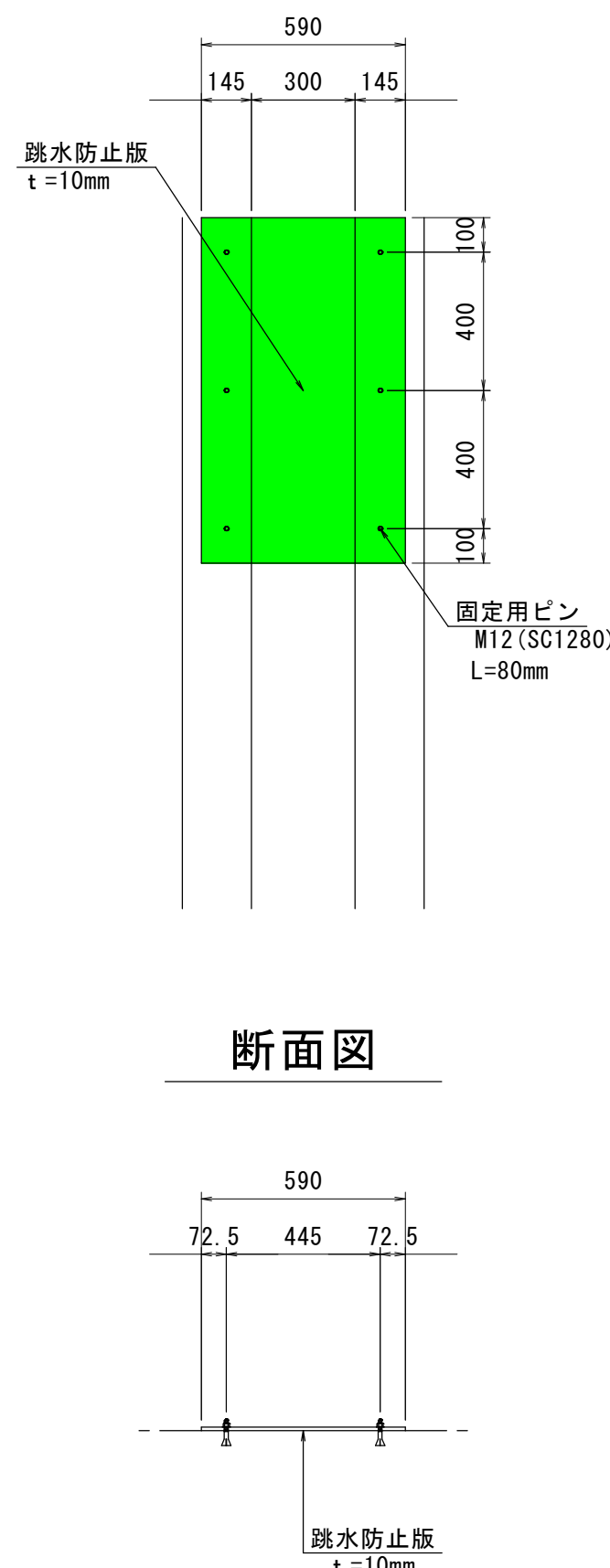
小段排水工 数量表 10m当たり			
種 別	規 格	数 量	単 位
モルタル	σck=18N/mm2	1.50	m3
表面仕上げ	(ホウキ目)	15.00	m2

標準断面図 S=1:20

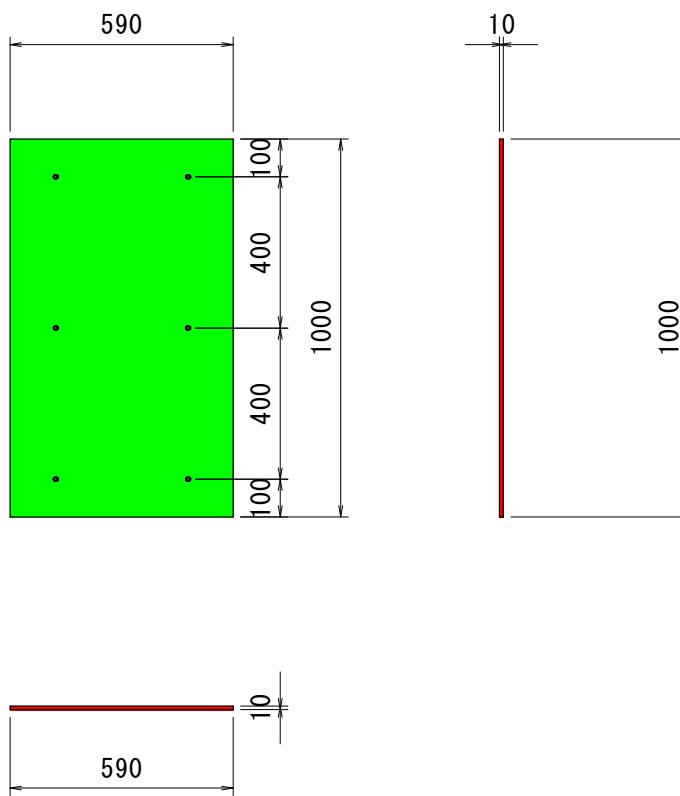
平面図



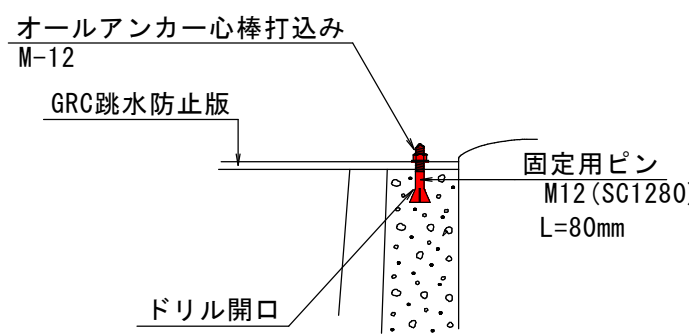
断面図



跳水防止版 S=1:20



固定用ピン(M12(SC1280)) 詳細図

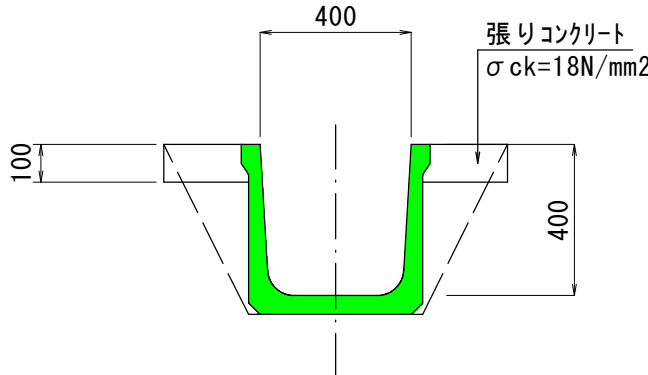


跳水防止版 数量表 1.0m当たり			
種 別	規 格	数 量	単 位
跳水防止版	GRC t=10mm	1.00	枚
固定用ピン	M12(SC1280)	6	セット

固定用ピン(M12(SC1280))は、製品(1m)に込みとする。

水路用側溝 S=1:20

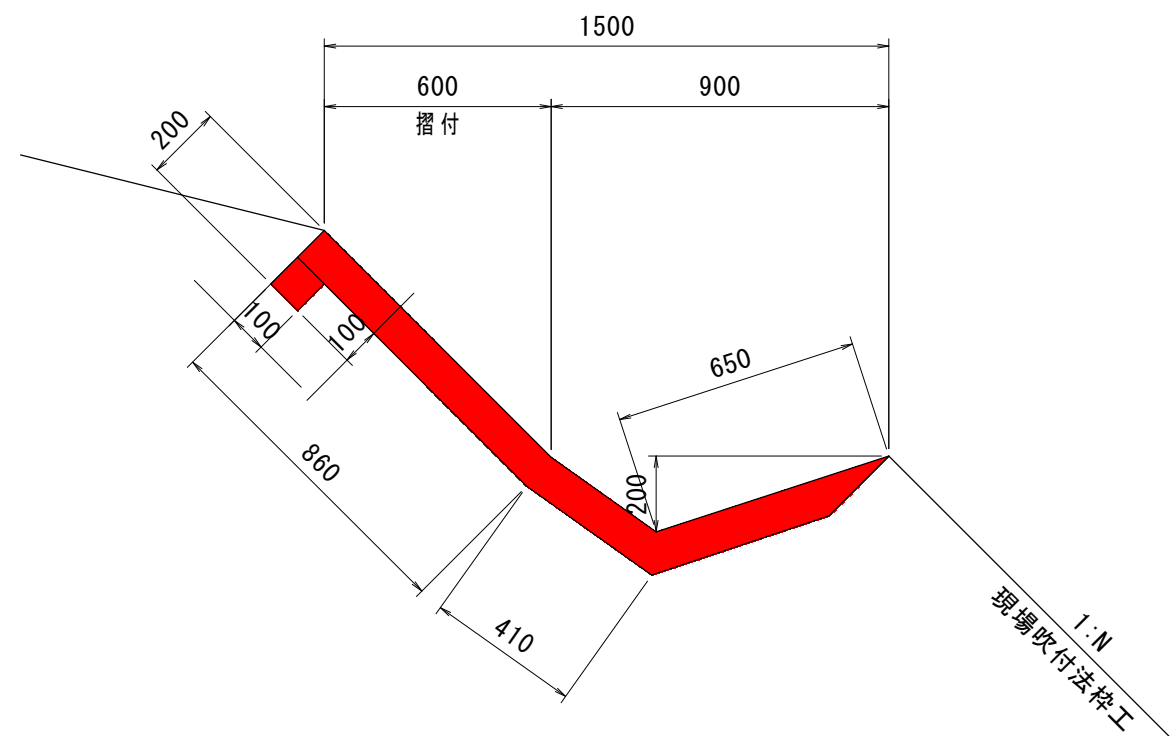
(400×400)



水路用側溝 (400×400) 数量表 10m当たり			
種 別	規 格	数 量	単 位
側溝 (KW)	400×400	10.00	個

10m当り数量
(L=1000) 10.00÷1.000 = 10.0個
(L=2000) 10.00÷2.000 = 5.0個

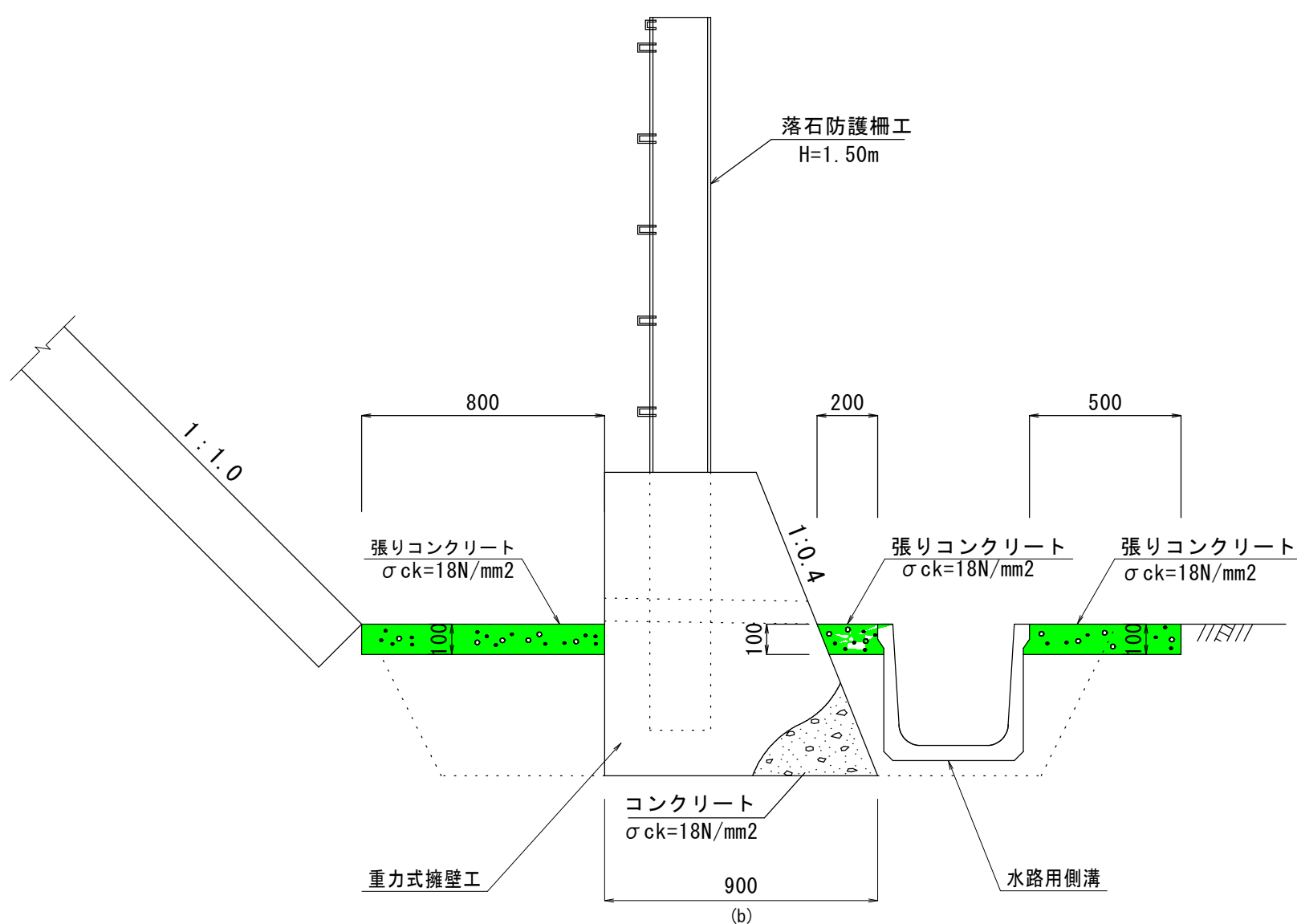
法肩排水工 S=1:20



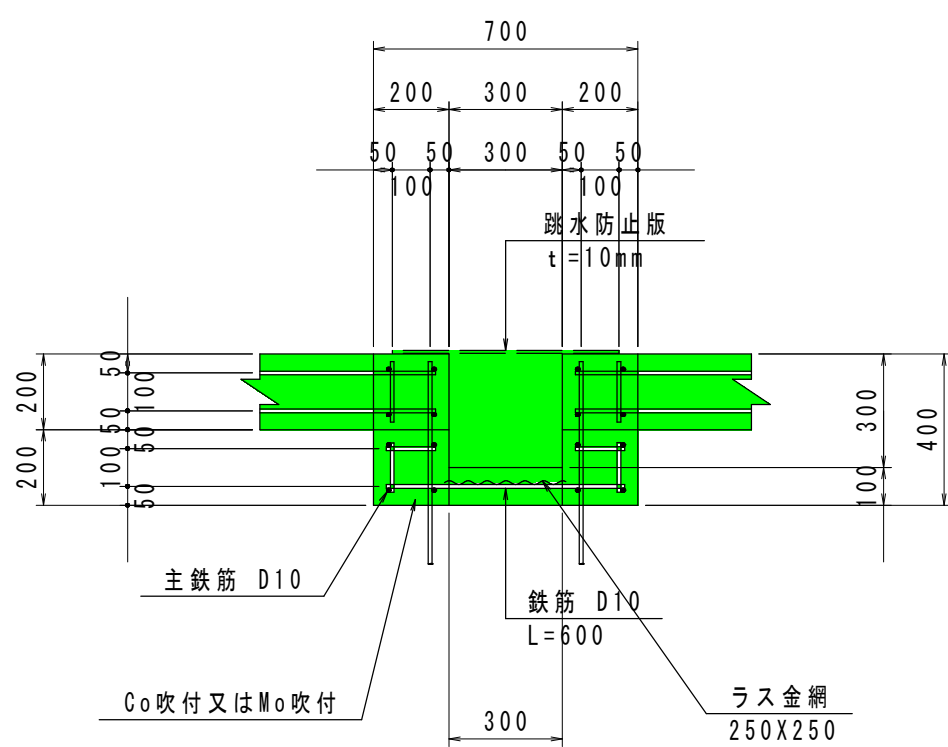
法肩排水工 数量表 10m当たり			
種 別	規 格	計 算 式	数 量 単 位
モルタル	σck=18N/mm2	(0.650+0.410+0.860+0.100)×0.100×10.000 = 2.020	2.02 m3
表面仕上げ	(ホウキ目)	(0.650+0.410+0.860+0.100)×10.000 =20.200	20.20 m2

張リコンクリート工標準断面図

S=1:20



断面図



縦排水工 数量表

縦排水工 数量表 10m当たり			
種 別	規 格	計 算 式	数 量 単 位
ユニット式フリーホールド	200×200	10.00×2	20.00 m
主アンカー	D16 L=750	5本×2	10.00 本
鉄 筋	D10	(10.00×4×2+0.60×10.00)×0.56kg/m	48.16 kg
打設モルタル	-	(0.20×0.20×2+0.30×0.10)×10.00	1.10 m3
人力切崩し	-	(0.70×0.20+0.30×0.15)×10.00	1.85 m3
ラス金網	φ250×50	0.30×10.00	3.00 m2

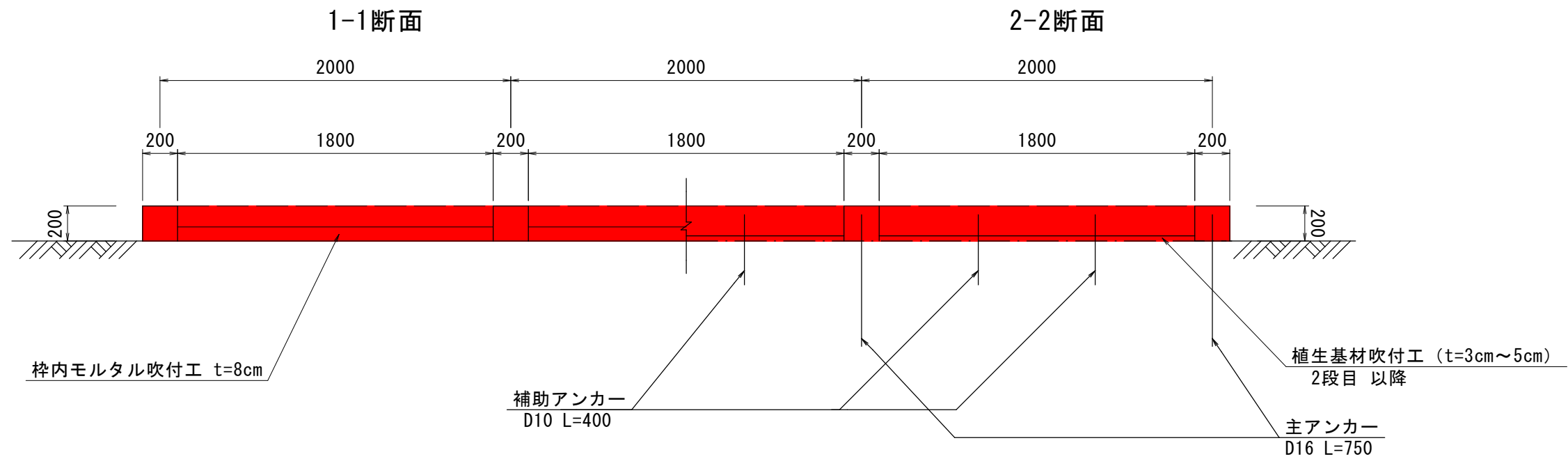
注記：跳水防止版については、GRC(t=10mm)を使用すること

実施設計書

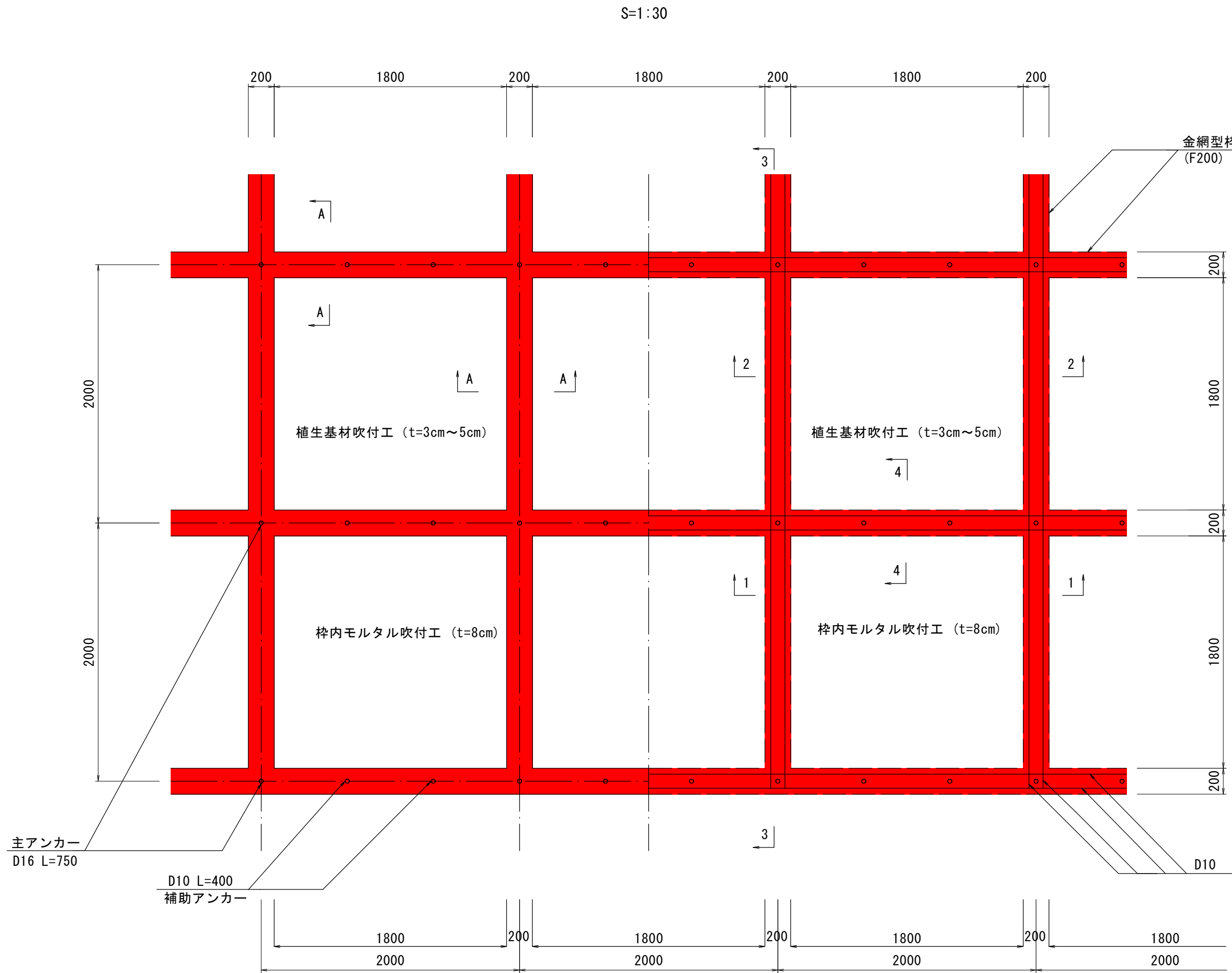
鹿 児 島 県	
工 事 名	令和8年度 大規模特定砂防等(急傾斜)工事(小野町1地区R0-1工区)
急傾斜名	小野町1地区
工事箇所	鹿児島市 小野町
図面種類	排水路工構造図
縮 尺	図示の通り
図面番号	全 18 葉 第 7 号

法面保護工構造図

断面図
S=1:30



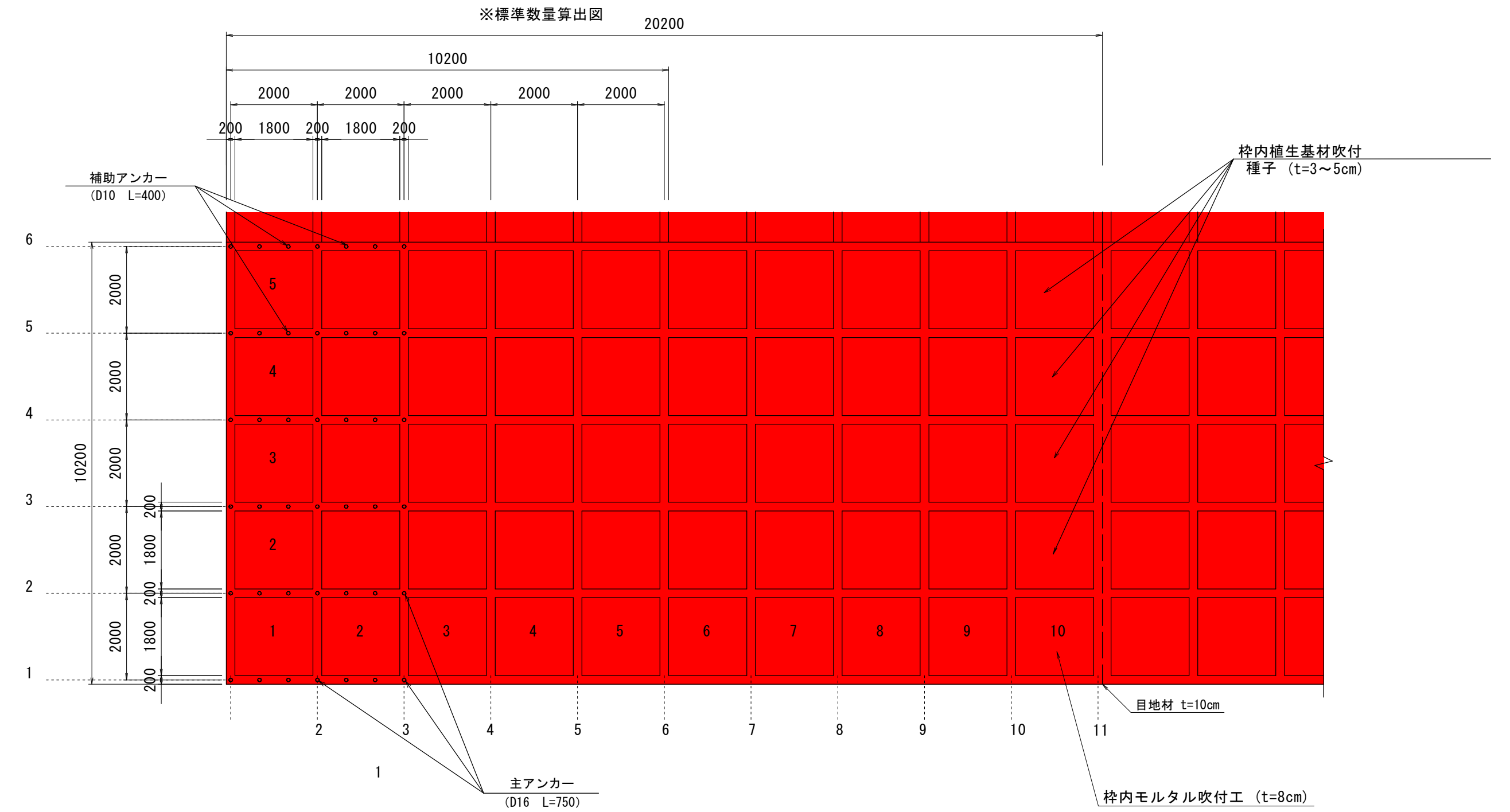
展開図



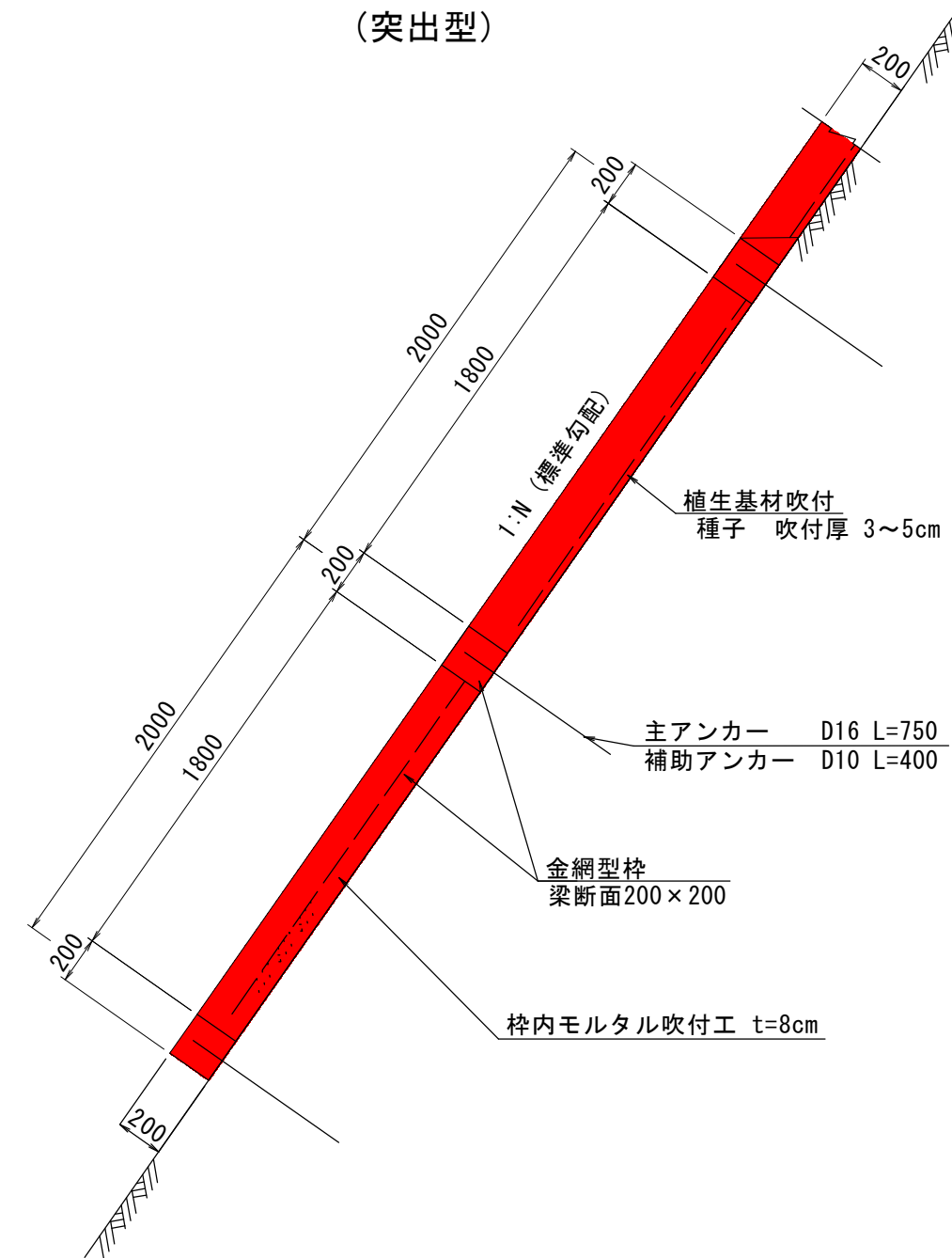
吹付法枠工 (1)

(突出型)

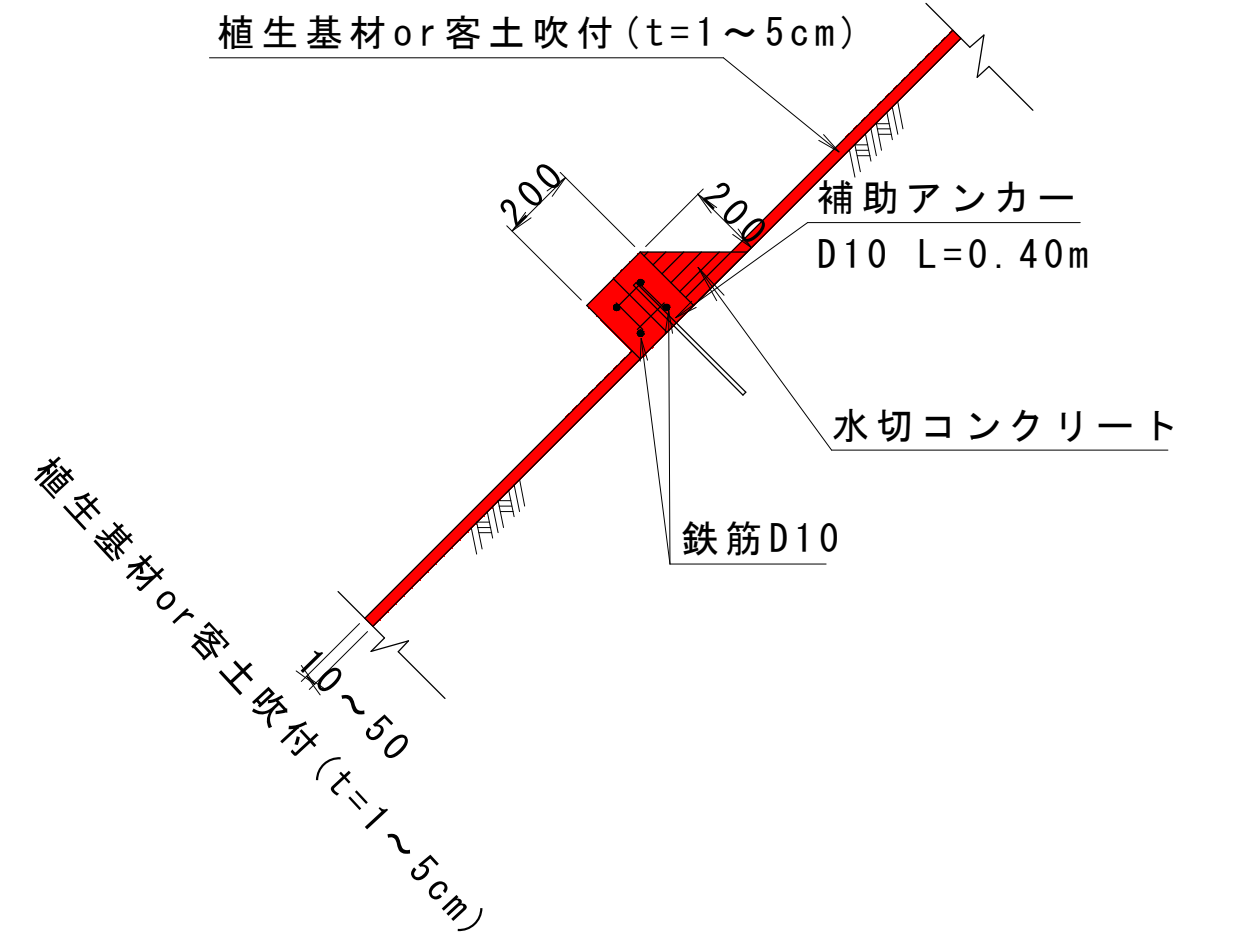
吹付枠工標準展開図
S=1:100



3-3断面 S=1:30
(突出型)



4-4断面



樁內面積單位數量表

法勾配	枠幅	法枠	計算式		412.08㎡ 当り	100㎡当り
0.600	0.200	2.000	$(1.80 - 0.12) \times 1.80 \times 5 \times 10 \times 2$	= 302.40	302.40	73.38
0.800	0.200	2.000	$(1.80 - 0.16) \times 1.80 \times 5 \times 10 \times 2$	= 295.20	295.20	71.64
1.000	0.200	2.000	$(1.80 - 0.20) \times 1.80 \times 5 \times 10 \times 2$	= 288.00	288.00	69.89
1.100	0.200	2.000	$(1.80 - 0.22) \times 1.80 \times 5 \times 10 \times 2$	= 284.40	284.40	69.02
1.200	0.200	2.000	$(1.80 - 0.24) \times 1.80 \times 5 \times 10 \times 2$	= 280.80	280.80	68.14
1.400	0.200	2.000	$(1.80 - 0.28) \times 1.80 \times 5 \times 10 \times 2$	= 273.60	273.60	66.39
1.500	0.200	2.000	$(1.80 - 0.30) \times 1.80 \times 5 \times 10 \times 2$	= 270.00	270.00	65.52
1.600	0.200	2.000	$(1.80 - 0.32) \times 1.80 \times 5 \times 10 \times 2$	= 266.40	266.40	64.64

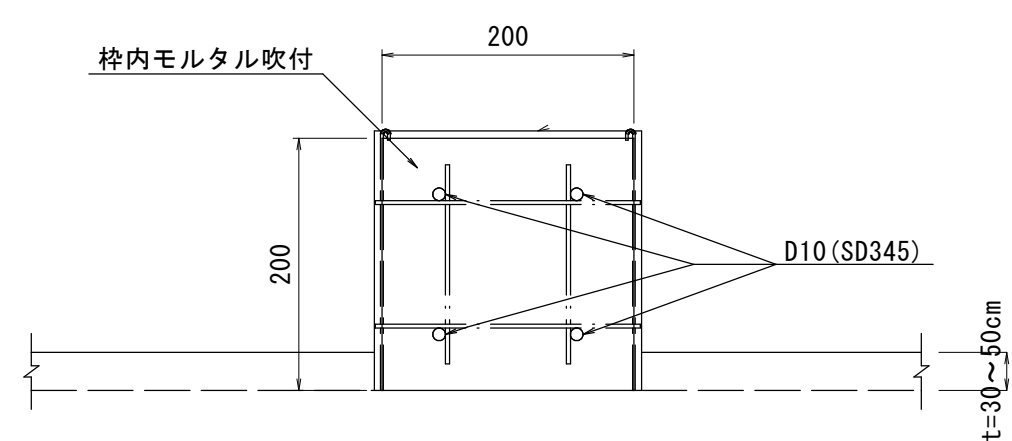
勾配1:1.0~1:0.8の場合、法勾配0.8と1.0の平均とする。
1:1.0~1:0.8 71.64+69.89=70.765

水切コンクリート単位数量表

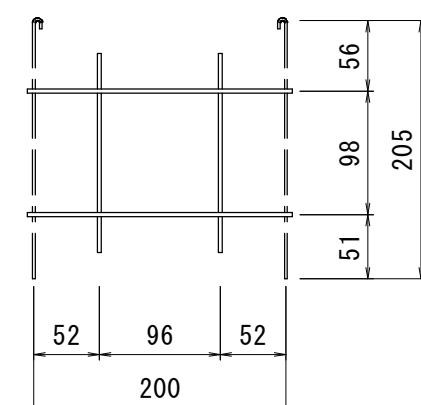
法勾配	枠幅	法枠	計算式	412.08m2 当り	100m2当り
0.600	0.200	2.000	$(0.12 \times 0.20 \times 1/2) \times 1.80 \times 5 \times 10 \times 2 =$	2.16	0.52
0.800	0.200	2.000	$(0.16 \times 0.20 \times 1/2) \times 1.80 \times 5 \times 10 \times 2 =$	2.88	0.70
1.000	0.200	2.000	$(0.20 \times 0.20 \times 1/2) \times 1.80 \times 5 \times 10 \times 2 =$	3.60	0.87
1.100	0.200	2.000	$(0.22 \times 0.20 \times 1/2) \times 1.80 \times 5 \times 10 \times 2 =$	3.96	0.96
1.200	0.200	2.000	$(0.24 \times 0.20 \times 1/2) \times 1.80 \times 5 \times 10 \times 2 =$	4.32	1.05
1.400	0.200	2.000	$(0.28 \times 0.20 \times 1/2) \times 1.80 \times 5 \times 10 \times 2 =$	5.04	1.22
1.500	0.200	2.000	$(0.30 \times 0.20 \times 1/2) \times 1.80 \times 5 \times 10 \times 2 =$	5.40	1.31
1.600	0.200	2.000	$(0.32 \times 0.20 \times 1/2) \times 1.80 \times 5 \times 10 \times 2 =$	5.76	1.40

勾配1:1.0~1:0.8の場合、法勾配0.8と1.0の平均とする。
 1:1.0~1:0.8 $0.70+0.87=0.785$

A-A断面
S=1:6



金網型柵標準図
(F200) S=1:6



実施設計図

鹿 児 島 県	
工 事 名	令和8年度 大規模特定砂防等(急傾斜)工事(小野町1地区陥-1工区)
急傾斜名	小野町1地区
工事箇所	鹿児島市 小野 町
図面種類	法面保護構造図
縮 尺	図示の通り
図面番号	全 18 葉 第 8 号

法面保護工構造図

吹付法枠工（2）

2断面～9断面+2工区

吹付法枠工数量算定表 (F200) (2000×2000) （植生基材吹付） 206.04m2 当り 100m2 当り 法枠工面積=8717.03m2 当り

工 種	規 格	計 算 式	数 量	単位	数 量	単位	換算率	数 量	単位
吹付枠面積		10.20×20.20 = 206.040	206.04	m2	100.00	m2	$\frac{8717.03}{100.0}$ (A)×87.1703	8717.03	m2
吹付枠長 (フレーム長)	モルタル $\sigma_{ck}=18\text{N/mm}^2$ 梁断面200×200	横枠 20.20×{(10.20-0.20)/2.00+1} = 121.2 縦枠 1.80×{(10.20-0.20)/2.00}×{(20.20-0.20)/2.00+1} = 99.0 121.200+99.000 = 220.200	220.20	m	106.87	m		9315.89	m
モルタル量	1 : N	(10.2×11+1.8×6×10)×0.2×0.2 = 8.808	8.81	m3	4.28	m3		373.09	m3
鉄 筋	D10 SD345	(10.10×4×11+20.10×4×6)×0.560/1000 = 0.519	0.52	t	0.25	t		21.79	t
主アンカー	D16 L=750mm	(本数) 6×11 = 66	66	本	32	本		2789.45	本
		(質量) 0.75×66×1.560/1 000 = 0.077	0.08	t	0.04	t		3.49	t
補助アンカー	D10 L=400mm	(本数) 6×10×2 = 120	120	本	58	本		5055.88	本
		(質量) 0.40×180×0.560/1 000 = 0.040	0.04	t	0.02	t		1.74	t
枠内植生基材吹付工	t=3cm～5cm	1.80×1.80×5×10 = 162.000	162.00	m2	78.63	m2		6854.20	m2
土 量	1 : N	(10.2×11+1.8×6×10)×0.2×0.2 = 8.808	8.81	m3	4.28	m3		373.09	m3

枠内吹付工（中詰工）（植生基材吹付） 突出型（枠内）8717.03当たり

名 称	主アンカー		補助アンカー		スパーサー	ラス金網
植生基材吹付工	φ 16 L=400mm	2,615本	φ 9 L=200mm	13,076本		φ 2 50×50mm

1断面+2工区

吹付法枠工数量算定表 (F200) (2000×2000) （モルタル吹付） 206.04m2 当り 100m2 当り 法枠工面積=1644.13m2 当り

工 種	規 格	計 算 式	数 量	単位	数 量	単位	換算率	数 量	単位
吹付枠面積		10.20×20.20 = 206.040	206.04	m2	100.00	m2	$\frac{1644.13}{100.0}$ (A)×16.4413	1644.13	m2
吹付枠長 (フレーム長)	モルタル $\sigma_{ck}=18\text{N/mm}^2$ 梁断面200×200	横枠 20.20×{(10.20-0.20)/2.00+1} = 121.2 縦枠 1.80×{(10.20-0.20)/2.00}×{(20.20-0.20)/2.00+1} = 99.0 121.200+99.000 = 220.200	220.20	m	106.87	m		1757.08	m
モルタル量	1 : N	(10.2×11+1.8×6×10)×0.2×0.2 = 8.808	8.81	m3	4.28	m3		70.37	m3
鉄 筋	D10 SD345	(10.10×4×11+20.10×4×6)×0.560/1000 = 0.519	0.52	t	0.25	t		4.11	t
主アンカー	D16 L=750mm	(本数) 6×11 = 66	66	本	32	本		526.12	本
		(質量) 0.75×66×1.560/1 000 = 0.077	0.08	t	0.04	t		0.66	t
補助アンカー	D10 L=400mm	(本数) 6×10×2 = 120	120	本	58	本		953.60	本
		(質量) 0.40×180×0.560/1 000 = 0.040	0.04	t	0.02	t		0.33	t
枠内モルタル吹付工	t=8cm	1.80×1.80×5×10 = 162.000	162.00	m2	78.63	m2		1292.78	m2
土 量	1 : N	(10.2×11+1.8×6×10)×0.2×0.2 = 8.808	8.81	m3	4.28	m3		70.37	m3

枠内吹付工（中詰工）（モルタル吹付） 突出型（枠内）1644.13m2当たり

名 称	主アンカー		補助アンカー		スパーサー	ラス金網
モルタル吹付工	φ16 L=400mm	493本	φ9 L=200mm	2,466本	2,959本	φ2 50×50mm

2断面

吹付法枠工数量算定表 (F200) (2000×2000) （植生基材吹付） 206.04m2 当り 100m2 当り 法枠工面積=44.08m2 当り

工 種	規 格	計 算 式	数 量	単位	数 量	単位	換算率	数 量	単位
吹付枠面積		10.20×20.20 = 206.040	206.04	m2	100.00	m2	$\frac{44.08}{100.0}$ (A)×0.4408	44.08	m2
吹付枠長 (フレーム長)	モルタル $\sigma_{ck}=18\text{N/mm}^2$ 梁断面200×200	横枠 20.20×{(10.20-0.20)/2.00+1} = 121.2 縦枠 1.80×{(10.20-0.20)/2.00}×{(20.20-0.20)/2.00+1} = 99.0 121.200+99.000 = 220.200	220.20	m	106.87	m		47.11	m
モルタル量	1 : N	(10.2×11+1.8×6×10)×0.2×0.2 = 8.808	8.81	m3	4.28	m3		1.89	m3
鉄 筋	D10 SD345	(10.10×4×11+20.10×4×6)×0.560/1000 = 0.519	0.52	t	0.25	t		0.11	t
主アンカー	D16 L=750mm	(本数) 6×11 = 66	66	本	32	本		14.11	本
		(質量) 0.75×66×1.560/1 000 = 0.077	0.08	t	0.04	t		0.02	t
補助アンカー	D10 L=400mm	(本数) 6×10×2 = 120	120	本	58	本		25.57	本
		(質量) 0.40×180×0.560/1 000 = 0.040	0.04	t	0.02	t		0.009	t
枠内植生基材吹付工	t=3cm～5cm	1.80×1.80×5×10 = 162.000	162.00	m2	78.63	m2		34.66	m2
土 量	1 : N	(10.2×11+1.8×6×10)×0.2×0.2 = 8.808	8.81	m3	4.28	m3		1.89	m3

枠内吹付工（中詰工）（植生基材吹付） 突出型（枠内）44.08当たり

名 称	主アンカー		補助アンカー		スパーサー	ラス金網
植生基材吹付工	φ 16 L=400mm	13本	φ 9 L=200mm	66本		φ 2 50×50mm

吹付法枠工数量総括表

名 称	植生基材吹付 (m2)	モルタル吹付工 (m2)	すり付け工 (m2)
法 面 工 (1段目)		1367.34	
法 面 工 (2段目)	1493.05		44.08
法 面 工 (3段目)	1554.57		
法 面 工 (4段目)	1451.05		
法 面 工 (5段目)	1305.43		
法 面 工 (6段目)	992.90		
法 面 工 (7段目)	823.84		
法 面 工 (8段目)	614.14		
法 面 工 (9段目)	383.29		
法 面 工 (1段目) 終点側		276.79	
法 面 工 (2段目) 終点側	98.76		
合 計	8717.03	1644.13	44.08

吹付法枠工数量総括表（R8-1工区）

法勾配 1:*	名 称	植生基材吹付 (m2)	モルタル吹付工 (m2)	水切りコンクリート (m3) 法勾配1:1.0～1:0.8 96.77925×0.785÷100=0.760m3 法勾配1:1.0 126.6725+178.6640+200.2122+224.0299+250.0710 =979.6496m2 979.6496×0.87÷100=8.523m3 法勾配1:1.2 163.8173×1.05÷100=1.720m3 0.760+8.523+1.720=11.003m3 水切りコンクリート= 11.003÷(96.77925+979.6496+163.8173)×100 =0.887m3/100m2
1:1.0～1:0.8	法 面 工 (2段目)	96.77925		
1:1.0	法 面 工 (3段目)	126.6725		合計 1451.46015 ≒1451.46 ≒211.21
1:1.2	法 面 工 (4段目)	163.8173		
1:1.0	法 面 工 (5段目)	178.6640		
1:1.0	法 面 工 (6段目)	200.2122		
1:1.0	法 面 工 (7段目)	224.0299		
1:1.0	法 面 工 (8段目)	250.0710		
1:1.0	法 面 工 (9段目)		211.2140	

枠内吹付工（中詰工） 100m2当たり

名 称	主アンカー		補助アンカー		スーパースー	ラス金網
植生基材吹付工	φ16 L=400mm	30本	φ9 L=200mm	150本	φ2 50×50mm	φ2 50×50mm
モルタル吹付工	φ16 L=400mm	30本	φ9 L=200mm	150本		

実施設計書

鹿 児 島 県	
工 事 名	令和8年度 大規模特定砂防等(急傾斜)工事(小野町1地区R8-1工区)
急傾斜名	小野町1地区
工事箇所	鹿児島 市 小野 町
図面種類	法面保護構造図
縮 尺	図示の通り
図面番号	全 18 葉 第 9 号